

私の夏の思い出

夏休みも残りあと2週間。長いと思っけていても、やはり短く感じられます。それは夏がとても楽しくて、充実しているからかもしれません。

さて、あなたはどんな夏を過ごしていますか？
ここで少し、お隣さんの夏の思い出をのぞいてみましょう。



7月29日、余昇小学校では8月4日の県陸上記録会に向けての練習が行われていました。出場するのは6年生のうち出場を希望した児童など10名です。児童たちに抱負を聞くと、汗を流しながら「上位入賞を目指しています」、「練習の成果を出したい」と語ってくれました。自分なりに目標をもって毎日練習したこともきっと夏休みの大切な思い出になるのではないのでしょうか。



木之本ダンススクールでは、小学生から高校生までの生徒たちがストリートダンスの練習をしており、夕涼み横丁では、パフォーマンスを披露するなど、地元の夏まつりで、踊りを通じてたくさんの人と一体となり楽しい時間を過ごすことができました。現在は、10月に木之本で行われるダンスイベント「BOUND」に向けて一生懸命練習しています。



部活動として学校や地域を支える虎中ボランティア部。夏休み期間中も、校内の展示物制作や世界の子供達にワクチンを届けるためのペットボトルのキャップ回収をはじめ、デイサービスや図書館、地域のサロンなど、積極的に地域にも活動の場を広げ貢献しています。

3年生部員最後の活動となった生きがいセンター清掃も、培った「させてもらっている」精神で暑中頑張りました。部長は、「ボランティアなんてできないと思ひ込むのではなく、地域の中でもできることはいっぱいあるので皆が積極的にボランティアに参加してほしい」と語ってくれました。



高月町西野の充滿寺では、夏休みに6回の予定で寺子屋を開いています。朝8時から勉強会をすることもあり、涼しいお寺の本堂で、仏様を前に正座をして取り組むのは、家で一人勉強するのは違い、ちょっと真面目にちょっと楽しく、宿題がとてもはかどりました。



まちおこしの一環として、北国街道・大手門通り商店街一帯で毎年行われる「長浜あかりの並木道」。このイベントに西中学校の2年生が参加しています。各クラスごとに模擬店を出し、灯りのモニュメントを作って来場者をもてなそうと皆一生懸命準備していました。「モニュメントのテーマはクラス全員で決めました。暑くて大変だけど、皆で力を合わせて何かをやるのは楽しい。」との声があり、夏らしいテーマや「平和」など、みんなの思いが込められた力作が並びました。



7月15日に、「にしあざい認定こども園」で「きらら縁日」が開催されました。会場では、ヨーヨー釣りや、ゲーム、ポップコーンやお好み焼きなど多くのお店でにぎわい、子どもたちは普段とは違う園の雰囲気、少し興奮した様子でした。感想を聞くと「お化け屋敷こわかった〜」、「ゲーム楽しかったよ」、「お好み焼きおいしかった」など、思い思いに楽しんでた様子でした。最後に保護者、先生、園児ら参加者全員で「やぐら」を囲んで江州音頭をおどり、家族の楽しい思い出となりました。



高月地域のプールは夏休み期間中、町民プールとして広く開放されていましたが、合併後は学校用プールとなり、水泳の授業でしか使用できなくなりました。しかし、今年は4小学校のPTA・高月地域づくり協議会・地元ボランティアが連携し、運営の仕方やルールなどについて話し合いを重ねた結果、学校プールの夏休み解放が実現しました。

「去年は泳げなかったけど、今年は泳げて嬉しい」と、子ども達は歓声をあげて、夏真っ盛りを楽しんでいました。



7月29日(金)、小谷小学校体育館などで、姉妹都市の兵庫県たつの市と湖北地区のスポーツ少年団による友好親善交流会があり、小学生約90名がスポーツやゲームなどを通じて、絆を深めました。

歓迎レセプションでは、湖北地区スポーツ少年団に加入する8チームを代表して、小谷女子バレーの小斎ももかさんが「ひとりでも多くの友だちができれば」と、歓迎の言葉を述べました。

小斎さんは「交流会では、ドッチビー(※)をしてとっても楽しかった。バレーボールは毎週3回練習しています。夏休みは、バレーや水泳をがんばりたいです。」と話していました。

(※フリスビー型の柔らかい素材の円盤を使ってドッチボールを行う競技)



びわ地区体育振興会のびわ野球協会に所属する5チームからの選抜メンバーによって構成された『a11 BIWA』は、長浜市予選を経て滋賀県民体育大会に出場、1回戦より接戦を勝ち抜きました。決勝戦では東近江市を相手に一時は1対6と5点差をつけられましたが、4回に見事な集中打で一挙に6点を奪って逆転すると、そのまま逃げ切り優勝することができました。草野球の原点である楽しむ野球をモットーにこれからも体力の続く限り頑張ります。

